



国家検定 令和6年度 前期

技能検定受検案内

[技能五輪岡山県予選会の参加案内]

1 受検の流れ	P.1	9 受検資格等に係る資料	P.12
2 受検申請にあたっての変更点及び留意点	P.2	別表1 受検資格一覧表	
3 試験の概要	P.2	別表2 検定職種に関する学科・指導員免許職種一覧表	
4 受検申請の手続	P.3	別表3 免除資格一覧表	
5 実施職種一覧表及び受検手数料の額	P.4	10 よくある質問	P.16
6 受検手数料の額(3級用)	P.6	11 技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内	P.18
7 受検申請書の記入例	P.7	12 一括納付内訳書	P.19
8 受検にあたっての注意事項	P.10	13 技能検定受検案内・受検申請書申込書	P.20

技能検定は、働くうえで身につける、又は必要とされる技能の習得レベルを国が評価する制度です。

技能検定には、技能習得レベルにより特級から3級まであり、特級、1級及び単一等級の合格者には厚生労働大臣から、2級及び3級の合格者には岡山県知事から合格証書が交付され、『技能士』と称することができます。

また、岡山県及び岡山県職業能力開発協会では、岡山県職業能力開発促進大会において成績優秀者を表彰しています。

1 受検の流れ

受検申請 受付期間	4月3日(水)～4月16日(火)※当日消印有効 ※受検申請書は、 郵送(簡易書留郵便) に限り受付いたします。 ※受検申請書は、 受付期間内の消印があるもの に限り受付いたします。
受検票発送	5月30日(木)より順次発送 ※受検者の自宅に宅配便により順次発送します。(学生は、一部送付方法が異なる場合があります。) ※6月6日(木)までに受検票が届かない場合は、当協会まで速やかにお問合せください。 ※ 受検票の再発行はできません。 ※受検票は、学科試験及び実技試験の受検の際や各種お問い合わせの際に必要です。合格発表時まで、受検者が大切に保管してください。
実技試験問題発送	5月30日(木)より順次発送 ※受検票と同封の上、順次発送します。(学生は、一部送付方法が異なる場合があります。) ※一部の職種の製作等作業試験と全職種の計画立案等作業試験・判断等試験は、概要のみが公表されます。 ※ 実技試験問題の再発行はできません。
学科試験実施日	7月14日(日) <金属熱処理職種を除く3級職種> 8月18日(日)、8月25日(日)、9月1日(日)のいずれかの日 ※全国统一実施日となります。詳しくは実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)をご確認ください。
実技試験実施日	6月6日(木)～8月11日(日) <金属熱処理職種を除く3級職種> 6月6日(木)～9月8日(日) ※全国统一実施日又は当協会が指定する日に実施します。詳しくは実施職種一覧表(4～5ページ)をご確認ください。
合格発表	8月30日(金) <金属熱処理職種を除く3級職種> 10月4日(金) ※岡山県産業労働部労働雇用政策課のホームページに合格者の受検番号を掲載します。



岡山県産業労働部
労働雇用政策課

2 受検申請にあたっての変更点及び留意点

- 実技試験問題の概要は、当協会のホームページによりご確認ください。
- 受検申請書の様式を変更としました。旧様式(ver.2023.04)の受検申請書は使用できませんので、必ず最新の技能検定受検申請書(ver.2024.04)を用いて受検申請してください。
- **減額対象者**が変更となります。1級・2級・単一等級を受検する方は、実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)を参照し、3級を受検する方は、受検手数料の額(3級用)(6ページ)をご覧ください。
- プラスチック成形職種(真空成形作業を除く。)の実施方法が変更となります。詳しくは、受検者の所属事業所等で行う実技試験(職種)について(11ページ)をご覧ください。
- 1級ダイカスト職種(コールドチャンバダイカスト作業)については、製作等作業試験のダイカスト金型の取付け等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく玉掛け作業技能講習受講修了証等、資格を証する書面の携帯を要する。また、クレーン運転に関する労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要することになります。
- 試験日は、試験問題公開日以降に受検票の発送をもってお知らせします。なお、受検票で通知された試験日の都合が悪く、受検できない場合であっても変更対応はできません。
- 障害者の方(視覚、聴覚、言語、肢体不自由等)は、受検申請前に当協会へご相談ください。
- 受検申請に関する情報、試験中止等の情報については当協会ホームページへ随時掲載いたします。

3 試験の概要

学科試験について

- 試験日程は実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)でご確認ください。
- 試験日、試験会場、集合時間については、5月30日(木)以降受検票により通知します。
※**受検者の都合による試験会場の変更はできません。**

実技試験について

- 試験日程は実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)でご確認ください。
- 試験日、試験会場、集合時間については、5月30日(木)以降受検票により通知します。
- 実技試験問題については、5月30日(木)に受検票とあわせて公表します。
※**受検者の都合による試験日時や試験会場の変更はできません。**
※一部の作業については、概要のみ公表されます。
※天災等により試験日時等を変更する場合は、当協会ホームページにてお知らせします。
※実技試験には、製作等作業試験、計画立案等作業試験、判断等試験があります。複数設定されている作業については、全て受検しなければ実技試験を受検したことになりませんので、受検票で内容をお確かめください。

合格発表について

合格発表日 8月30日(金) 金属熱処理を除く3級職種
10月4日(金)

- 岡山県産業労働部労働雇用政策課のホームページに合格者の受検番号が掲載されます。学科試験又は実技試験のいずれかに合格した方、不合格の方の受検番号は掲載されません。
 - 学科試験及び実技試験の両方に合格した方
合格発表日以降に岡山県から「技能検定合格証書」と「技能士章」が交付されます。
 - 学科試験又は実技試験のいずれかに合格した方
合格発表日以降に当協会から「学科試験又は実技試験合格通知」を発送します。
 - 受検した全ての試験が不合格の方
不合格の通知は発送しません。
- **試験結果の内容について、お答えすることはできません。**

試験結果の本人への提供

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)第69条第2項第1号の規定により、本人に提供することができます。

提供を希望される場合は、**受検者本人**が、受検票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、パスポート等)を持参の上、次の場所に直接お越しください。

なお、電話、はがき及び電子メール等による提供はできません。

また、提供する内容は、受検者本人の実技試験の得点及び学科試験の得点のみとなっています。開示方法は口頭による提供となります。

試 験	提 供 内 容	提 供 期 間	提 供 場 所
令和6年度前期 技能検定試験	受検者本人の実技試験 の得点及び学科試験の 得点	令和6年8月30日(金)~9月30日(月) 金属熱処理職種を除く3級職種が対象 令和6年10月4日(金)~11月5日(火) <土・日・祝日を除く。> 8:30~17:00(12:00~13:00を除く。)	岡山県産業労働部 労働雇用政策課 岡山市北区内山下二丁目4-6 TEL086-226-7387(直通)

4 受検申請の手続

【封筒記載例】

○受検申請受付期間

令和6年4月3日(水)～4月16日(火) ※当日消印有効
受検申請受付期間外の消印のある受検申請書については、受付できません。

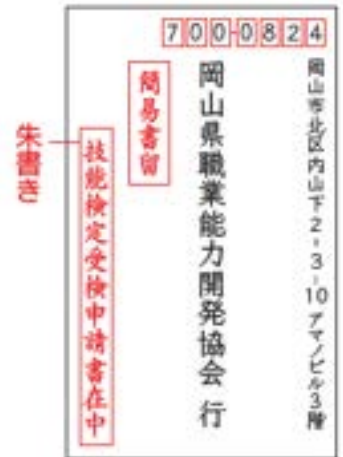
○提出方法

簡易書留郵便に限り受付いたします。
封筒の表に「技能検定受検申請書在中」と朱書きし、郵送してください。
到着確認は「郵便追跡サービス」を利用して受検者にてご確認ください。
なお、普通郵便、特定記録郵便、レターパック、ゆうメール等の送付については、一切責任は負いません。

○提出先

〒700-0824
岡山市北区内山下2-3-10アミノビル3階
岡山県職業能力開発協会 行

技能検定受検申請書在中



○提出書類

技能検定受検申請書 ※旧様式(ver.2023.04)の受検申請書は、使用できません。

受検申請書は、受検者本人が、受検申請書の記入例(7～9 ページ)を参照し、記入上の注意点をよく読み、記入してください。受検申請書を追加入手したい場合は、技能検定受検案内・受検申請書申込書(20ページ)でお申込み又は配布場所にてご入手ください。なお送付する場合は、**宅配便(着払い)のみ**となります。

本人確認書類(写し) ※学生は、学校長の証明により、本人確認書類の添付を省略できます。

次のいずれかの写しを申請書に貼り付けてください。

- 運転免許証、マイナンバーカード (個人番号部分は黒塗りすること。)
- 健康保険被保険者証 (記号、番号、保険者番号は黒塗りすること。)
- 日本の官公庁が発行した身分証明書 (氏名、生年月日が記載されているもの)
- 生徒手帳、学生証 (氏名、生年月日が記載されているもの)
- 特別永住者証明書、在留カード
- 外国政府が発券した旅券 (写真欄及び日本国査証欄)

免除資格証明書類(写し) ※学科試験や実技試験の免除申請する方のみ

学科試験・実技試験の免除を受けようとする方は、**免除資格を証明できる合格通知、合格証書等の写しを必ず添付**してください。なお、受検申請書の提出後は、試験の免除資格があることが判明しても、試験の免除は受けられません。岡山県で受検し、免除書類を紛失された方は、受検申請受付期間までに当協会ホームページに掲載している「学科試験又は実技試験合格通知の再発行申請書」を用いて再発行手続を行ってください。

写真

上半身脱帽の写真を用意してください。カラーコピーでも可能ですが、コピーに使用する用紙は、必ず「**写真用紙**」をお使いください。また写真の裏面に受検級、受検作業名、氏名を記入し、写真票に確実に貼り付けてください。写真の必要枚数は、写真票⑰(9 ページ参照)で確認してください。

振込確認書類の写し

受検申請書の振込確認書類貼付欄⑳(9 ページ参照)に、**振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類の写しを必ず貼付**してください。(ネットバンキングの場合は振込結果画面のプリントで可)領収書は発行しておりませんので、原本は大切に保管してください。なお、原本を提出した場合であっても、返却はできません。

一括納付内訳書 ※該当する方のみ

複数名の受検手数料を一括振込される場合は、一括納付内訳書(19 ページ)に記入し、**振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付**してください。なお、原本を提出した場合であっても、返却はできません。

3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書 ※該当する方のみ

検定職種における講習を受講された方(3 級のみ)は、「工業高等学校に在学する方等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された方」については、「3 級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」の提出が必要です。

受検手数料の振込先口座

銀行名/支店名(番号) 中国銀行(0168)/県庁支店(107)
預金種別 普通預金
口座番号 1362630
口座名義(カナ) オカヤマケンシヨクギョウノウリヨクカイハツキョウカイ
口座名義 岡山県職業能力開発協会

※振込手数料は、受検申請者の負担となります。

※振込の際に発行される利用明細書、振込金受取書等を領収書の発行に代えさせていただきます。

5 実施職種一覧表及び受検手数料の額

1級・2級 【注】日付の記載のない実技試験(○)の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考	
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験		
103	園芸装飾	010	室内園芸装飾	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				
062	造園	010	造園工事	3,100円	18,200円	8/18 AM	○	○			
005	金属熱処理	010	一般熱処理	3,100円	18,200円	8/18 AM		8/25	8/18 PM	2級のみ実施	
		020	浸炭・浸炭窒化・窒化处理	3,100円	18,200円	8/18 AM		8/25	8/18 PM	2級のみ実施	
		030	高周波・炎熱処理	3,100円	18,200円	8/18 AM		8/25	8/18 PM	2級のみ実施	
091	粉末冶金	020	焼結	3,100円	18,200円	8/25 AM	○	8/25 PM	8/25 PM		
006	機械加工	010	普通旋盤	3,100円	18,200円	8/25 AM	○				五・事
		200	数値制御旋盤	3,100円	18,200円	8/25 AM	○		8/25 PM		事
		040	フライス盤	3,100円	18,200円	8/25 AM	○				五・事
		210	数値制御フライス盤	3,100円	18,200円	8/25 AM	○		8/25 PM		事
		120	平面研削盤	3,100円	18,200円	8/25 AM	○				事
		130	円筒研削盤	3,100円	18,200円	8/25 AM	○				事
		230	マシニングセンタ	3,100円	18,200円	8/25 AM		○	8/25 PM		
183	非接触除去加工	020	数値制御形彫り放電加工	3,100円	18,200円	9/1 AM	○		※9/1 PM		事 ※1級のみ実施
		030	ワイヤ放電加工	3,100円	18,200円	9/1 AM	○		※9/1 PM		事 ※1級のみ実施
		040	レーザー加工	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				事
007	金属プレス加工	010	金属プレス	3,100円	18,200円	8/18 AM	○		8/18 PM	特	
008	鉄工	010	製缶	3,100円	18,200円	8/25 AM	○				免※1級のみ・特
		020	構造物鉄工	3,100円	18,200円	8/25 AM	○				免・特・五
122	建築板金	010	内外装板金	3,100円	18,200円	9/1 PM	○				
		020	ダクト板金	3,100円	18,200円	9/1 PM	○				
123	工場板金	010	曲げ板金	3,100円	18,200円	9/1 PM	○				免・五
012	仕上げ	010	治工具仕上げ	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				事
		020	金型仕上げ	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				事
		030	機械組立仕上げ	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				五・事
014	ダイカスト	020	コールドチャンバダイカスト	3,100円	18,200円	8/25 AM	○		8/25 PM	事 免・特※1級のみ	
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て	3,100円	18,200円	8/25 PM	○				五
016	電気機器組立て	030	配電盤・制御盤組立て	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				五
068	建設機械整備	010	建設機械整備	3,100円	18,200円	8/25 AM	○		8/25 PM		免・抽
025	婦人子供服製造	010	婦人子供注文服製作	3,100円	15,100円	8/25 PM	○				五
124	家具製作	010	家具手加工	3,100円	18,200円	8/25 PM	○				五
125	建具製作	010	木製建具手加工	3,100円	18,200円	8/25 PM	○				五
035	印刷	020	オフセット印刷	3,100円	18,200円	8/25 PM	○				事
037	プラスチック成形	020	射出成形	3,100円	18,200円	8/18 PM	○				事
		040	真空成形	3,100円	18,200円	8/18 PM		9/1	9/1 AM		
150	石材施工	030	石積み	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				事
040	とび	010	とび	3,100円	18,200円	8/18 PM	○				五
041	左官	010	左官	3,100円	18,200円	8/25 PM	○				五
042	築炉	010	築炉	3,100円	18,200円	8/18 PM	○				
043	ブロック建築	010	コンクリートブロック工事	3,100円	18,200円	9/1 PM	○				
044	タイル張り	010	タイル張り	3,100円	18,200円	9/1 AM	○				五
045	畳製作	010	畳製作	3,100円	18,200円	8/25 PM	○				事
086	防水施工	020	ウレタンゴム系塗膜防水工事	3,100円	18,200円	8/18 PM	○				
		030	アクリルゴム系塗膜防水工事	3,100円	18,200円	8/18 PM	○				

注意事項

○と記載されている試験日については、実技試験実施期間内で当協会が指定する日に行います。詳しくは、受検票をご確認ください。

免…免許又は技能講習 特…特別教育 の内容については、10ページをご覧ください。

五…技能五輪競技職種(予定)です。技能五輪全国大会岡山県予選会に参加希望の者は、当協会に事前に連絡相談した上でお申し込みください。詳しくは18ページをご覧ください。

事…事業所実施の対象となります。当協会に実施相談を行った上で受検申請を行ってください。詳しくは11ページをご覧ください。

抽…実技試験の受検希望者が定員を超えた場合は、当協会にて抽選を行います。詳しくは10ページをご覧ください。

1級・2級 【注】日付の記載のない実技試験(○)の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
086	防水施工	070	シーリング防水工事	3,100円	18,200円	8/18 P M	○			
		110	改質アスファルトシート 常温粘着工法防水工事	3,100円	18,200円	8/18 P M	○			
		100	FRP 防水工事	3,100円	18,200円	8/18 P M	○			
152	内装仕上げ施工	010	プラスチック系床仕上げ工事	3,100円	18,200円	8/25 A M	○			
		020	カーペット系床仕上げ工事	3,100円	18,200円	8/25 A M	○			
		030	鋼製下地工事	3,100円	18,200円	8/25 A M	○			特
		040	ボード仕上げ工事	3,100円	18,200円	8/25 A M	○			
		070	化粧フィルム工事	3,100円	18,200円	8/25 A M	○			
049	熱絶縁施工	010	保温保冷工事	3,100円	18,200円	9/1 A M	○			
102	サッシ施工	010	ビル用サッシ施工	3,100円	18,200円	8/18 A M	○			特
056	化学分析	010	化学分析	3,100円	18,200円	8/18 A M	8/25		※8/18 P M	※1級のみ実施
059	表装	020	壁装	3,100円	18,200円	9/1 A M	○			
060	塗装	020	建築塗装 <small>多孔質ローラーブラシ塗りで実施</small>	3,100円	18,200円	8/18 A M	○			
		030	金属塗装	3,100円	18,200円	8/18 A M	○			
119	フラワー装飾	010	フラワー装飾 <small>2級のみ選択課題あり 選択課題 A:ブライダルブーケ B:籠花</small>	3,100円	18,200円	9/1 P M	○			特

単一等級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
111	塗料調色	010	調色	3,100円	18,200円	9/1 P M	○	○		
159	産業洗浄	010	高圧洗浄	3,100円	18,200円	8/18 A M	○		8/18 P M	

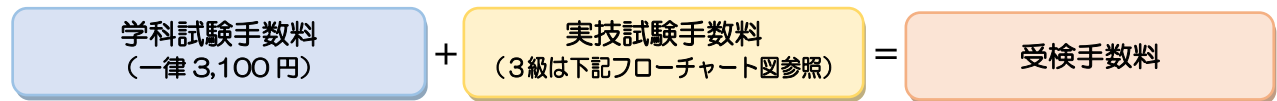
3級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考	
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験		
103	園芸装飾	010	室内園芸装飾	受検手数料の額 (3級用)(6ページ) を参照		7/14 A M	○				
062	造園	010	造園工事			7/14 P M	○	○			
003	鋳造	010	鋳鉄鋳物鋳造			7/14 P M	○	○		特	
005	金属熱処理	010	一般熱処理			8/18 A M			8/25	8/18 P M	
		020	浸炭・浸炭窒化・窒化处理			8/18 A M			8/25	8/18 P M	
		030	高周波・炎熱処理			8/18 A M			8/25	8/18 P M	
006	機械加工	010	普通旋盤			7/14 A M	○				特
		200	数値制御旋盤			7/14 A M	○				特
		040	フライス盤			7/14 A M	○				特
		120	平面研削盤			7/14 A M	○				特
		230	マシニングセンタ			7/14 A M	○				特
123	工場板金	010	曲げ板金			7/14 P M	○				
010	めっき	010	電気めっき			7/14 P M	○				
012	仕上げ	030	機械組立仕上げ			7/14 P M	○				特
013	機械検査	010	機械検査			7/14 P M	○				
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て			7/14 A M	○				
184	シーケンス制御	010	シーケンス制御			7/14 P M	○				特
038	建築大工	010	大工工事			7/14 P M	○				特
040	とび	010	とび			7/14 A M	○				特
041	左官	010	左官			7/14 A M	○				特
043	ブロック建築	010	コンクリートブロック工事			7/14 A M	○				
056	化学分析	010	化学分析			7/14 A M	○				
060	塗装	030	金属塗装			7/14 P M	○				特
112	舞台機構調整	010	音響機構調整			7/14 P M	○	○			
119	フラワー装飾	010	フラワー装飾			7/14 P M	○				

6 受検手数料の額(3級用)

次の表は、技能検定3級を受検する場合の受検手数料です。1級・2級・単一等級を受検する方は、4・5 ページに掲載している受検手数料の欄を参照してください。

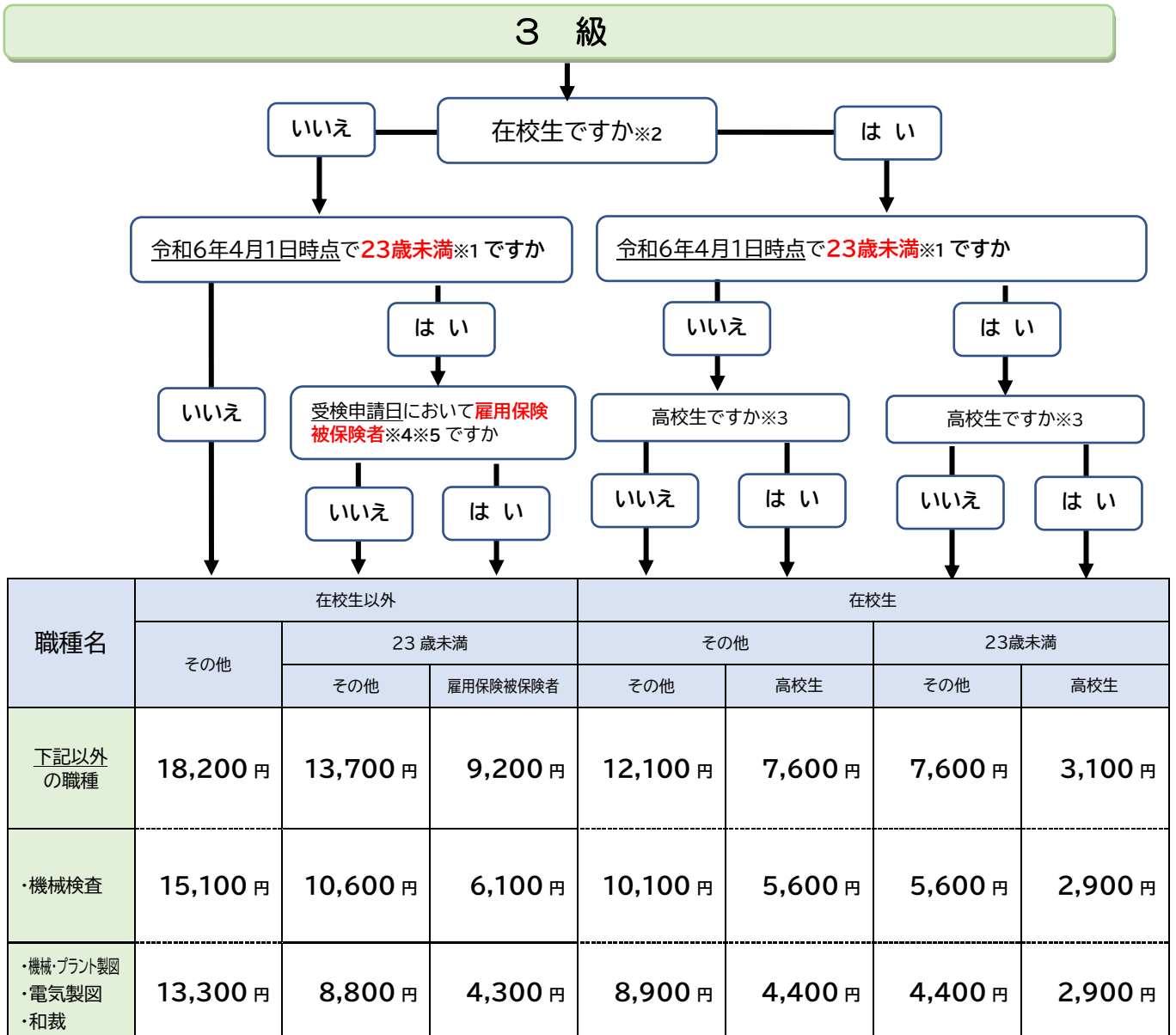
●学科試験と実技試験の両方を受検する場合(受検区分 A 甲の場合)



●学科試験手数料 ※受検級・職種・年齢に関係なく同額です。



●実技試験手数料 ※受検級・職種・年齢等によって異なります。



※1 令和6年4月1日現在で 23 歳未満の方(平成 13 年 4 月 2 日以降に生まれた方)。ただし、出入国管理及び難民認定法別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方を除く。(例)技能実習生、特定技能、建設作業員、研修、留学等

※2 次のいずれかに該当する方

●公共職業能力開発施設、職業能力開発総合大学校若しくは職業能力開発大学校の訓練生又は認定職業訓練施設の訓練生(就職している方を除く。)ただし、**短期課程の普通職業訓練**又は**専門短期課程**若しくは**応用短期課程の高度職業訓練**を受けている方を除く。

●高等学校又は学校教育法に基づく中等教育学校の後期課程、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校若しくは各種学校の生徒又は学生

●その他知事が認める方

※3 県内の高校生で、低所得世帯等については、実技試験手数料の免除制度があります。詳細は、当協会までご確認ください。学科試験手数料は一律 3,100 円です。

※4 雇用保険被保険者とは、雇用保険法(昭和 49 年法律第 116 号)第 4 条第 1 項に規定する被保険者をいいます。

※5 受検申請書表面の、**雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄に、雇用主の証明(記名押印)が必要**となります。

技能検定 受検申請書

岡山県知事様 技能検定を受けたいので申請します。

① 記入日 令和 6 年 4 月 3 日 ② 氏名 **岡山 壱郎**

●受検者情報 (注) 職業全国大会予選会へ参加される方は、申請時に協会にご相談ください。 ※協会使用欄(灰色部分)には何も記入しないこと。

③ ●受検者情報	④ 受検区分	職種	006	職種名	機械加工	受検番号	
特級	A甲 (学科受検, 実技受検)	⑤ 職別	010	作業名	普通旋盤	満点課題	⑥
1級	A乙 (学科受検, 実技受検しない)	年齢		おか やま	い ち ろ う	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
2級	A丙 (学科受検しない, 実技受検)	氏名		岡山	壱郎	⑧ 生年 月日	5 ⑨ 15 年 4 月 2 日
3級	B (学科受検, 実技受検) ※免許取得要記入					⑩ 年齢	20 歳未満
単一等級	C (学科受検, 実技受検) ※免許取得要記入						<input checked="" type="checkbox"/> 減額を希望する
五輪予選	D (学科受検, 実技受検) ※免許取得要記入						
⑩ 減額希望	23歳未満で3級の実技試験を予選中の減額を希望する場合は、「減額を希望する」にチェックしてください。また、雇用保険被保険者としての減額を希望する場合は、雇用主証明欄に証明を受けてください。						
⑪ 住所	〒 700 - 0824 岡山 北区内山下2-3-10 アマノビル301号室						
⑫ 電話	086 - 225 - XXXX 携帯電話 080 - 8243 - XXXX						

●受検資格 ※受検に必要な項目を記入してください。

⑬ 学 歴	学校名	岡山技能工業高等学校	所在地	岡山	在学期間	2 年 4 月 - 5 年 3 月	検定担当	
	専攻学科	機械科			在学中	卒業	電話	-
訓練歴	種別	普通課程の普通職業訓練 短期課程の普通職業訓練 専門課程の高度職業訓練 応用課程の高度職業訓練 その他			訓練期間		検定担当	
	施設名		所在地		訓練中	修了	電話	-
職 歴	事業所名①	㈱岡山技能工作所	所在地	〒 700 - 0824 岡山県岡山市北区内山下2-4-6	職務内容	旋盤等を使用し、自動車や産業機械の部品を加工	所属部署	製造2課
	所在地				在職期間	5 年 4 月 -	電話	086-225-XXXX
	事業所名②		所在地		在職期間		経験年数	1 年 1 か月
	事業所名③		所在地		在職期間		経験年数	
技能合格状況	等級		職種名		技能士番号			
	取得地		作業名		合格年月日			

●試験の免除 ※受検区分が B、C の方は必ず記入し、証明書の写しを添付してください。

⑭ 学科試験	免除種別・区分	学科試験合格	技能検定合格	技能士コース	技能照査合格	職業訓練指導員免許	その他	
	試験・検定・免許等の名称及び科名	機械加工 (フライス盤作業)			取得番号	第23-3-006-33-9999		
					取得年月日	5 年 8 月 25 日	取得地	岡山
実技試験	免除種別・区分	実技試験合格	技能証	技能検定委員歴	その他			
	試験・検定・免許等の名称及び科名							
					取得番号			
					取得年月日			

●個人情報の取扱い ※「はい」又は「承認」の方の情報は、提供しません。

⑮ 情報提供 業界団体が講習会等を実施する際にあなたの情報(氏名、住所、電話番号、所属先)を提供してもよろしいですか。 はい いいえ

本人確認書類 貼付(学校長証明)欄

氏名 岡山 壱郎 平成15年4月2日生

住所 岡山県岡山市北区内山下二丁目3-10 アマノビル301

〒 700-0824

0900年00月00日 12345

0900年00月00日まで有効

012345678900 号

0900年00月00日

0900年00月00日

0900年00月00日

- ⑯ 注意事項
- 1 本人確認書類は、氏名及び生年月日が確認できる有効期限内のものに限る。
 - 2 本人確認書類と申請書に記載した氏名(漢字やローマ字)は必ず同一であること。
 - 3 氏名に変更がある場合は、変更箇所も必ず添付すること。
 - 4 個人番号や健康保険被保険者証の記号、番号、保険者番号は裏写りする。
 - 5 はがれないように、粘り付けること。

雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄

●3級の实技試験を受検し、申請日において雇用保険被保険者であること。
●受検年度の4月1日において23歳未満であること。
申請者は、当事業所(団体)の在籍者であり、受検申請時点で雇用保険に加入していることを証明いたします。

事業所団体名 ㈱岡山技能工作所

雇用主名 技能 一郎

- ※押印のないものは無効です
- 注意事項 ※次に該当する場合は雇用保険被保険者としての資格対象となりません。
- 1 記入や押印がない場合
 - 2 個人事業主(一人親方など)又はその同族の親族で、雇用保険被保険者でない方
 - 3 学生(大学や専門学校や高校定時制など)に通い、就労している方を除く。
 - 4 出入国管理及び難民認定法別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方(例)技能実習生、特定技能、建設就労者、研修、留学等

第1欄	受検資格判定	免除資格判定	経験年数確認	23歳未満雇用保険(在籍生・高校生)	受付印
第2欄	修正	/			

(55)

記入上の注意点

- 受検申請書は、受検者本人が記入してください。
- 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、略字や俗字は使わないでください。
- 黒のボールペンで正確に記入し、消せるインクのペンや鉛筆等では記入しないでください。
- 受検申請書の記載内容を訂正する場合は、修正テープや修正ペンの訂正は行わず二重線で抹消した上で、余白に正しく記入してください。
- 受検申請後に受検申請内容(住所や氏名等)を変更するときは、速やかに当協会まで受検申請内容変更届(当協会ホームページ参照)を提出してください。
- 受検申請書の記入の際、書ききれないときは適当な補助紙に記入し、添付してください。
- 受検申請書の灰色の欄は記入しないでください。



- ① 記入日
受検申請受付期間内の日付で記入してください。
- ② 氏名
記入者(受検者)の氏名を記入してください。
- ③ 受検級
受検したい級を○で囲んでください。2級と五輪予選の両方で申請する場合は、両方の受検級を○で囲んでください。
- ④ 受検区分
受検しようとする内容を確認し、その区分を○で囲んでください。受検申請受付後は受検区分を変更できません。
- ⑤ 職種番号・作業番号・職種名・作業名
実施職種一覧表及び受検手数料の額又は受検手数料の額(3級用)(4~6ページ)を確認し、正確に記入してください。受検申請受付後は変更できません。
- ⑥ 選択課題
実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)に選択課題が設定されている場合は、希望課題を記入してください。
- ⑦ 氏名
本人確認書類貼付欄に貼付けした書類の氏名欄に記載された**同じ字体**で記入してください。

例 本人確認書類で氏名が <u>岡山 吉郎</u> と記載	適切な例	岡山 吉郎
	不適切な例	岡山 一郎

- ⑧ 生年月日
西暦表記の場合は、**和暦に変換**してください。

例 本人確認書類で生年月日が <u>2003年4月2日生</u> と記載	適切な例	H15年4月2日生
	不適切な例	2003年4月2日生

- ⑨ 年齢
令和6年4月1日現在の年齢を記入してください。

- ⑩ 減額確認
23歳未満で3級の実技試験受検手数料の減額を希望する受検者は、「減額を希望する」を○で囲んでください。また、併せて雇用保険被保険者は、雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄に証明を受けてください。「減額を希望する」を○で囲んでいない又は雇用主証明欄に記入・押印が無い場合は、それぞれの減額はできません。

- ⑪ 住所
建物、マンション名、号室まで必ず記入してください。受検者情報に記載された住所へ受検票、実技試験問題、合格通知等の書類を送付します。会社等には転送できません。

- ⑫ 電話、携帯電話
受検申請書の記載事項の確認等で連絡することがあります。平日の日中に連絡ができる情報を記入してください。

- ⑬ 受検資格
受検に必要な経験年数に関する情報を記入してください。例えば、1つの職歴へ記入するだけで経験年数を満たす場合は、その他の職歴や学歴、訓練歴、技能検定合格等への記入は不要です。受検資格が虚偽と判明した場合は、受検又は合格を取り消すことがあります。

また、**職歴における職務内容・在職期間**の欄は、**検定職種・作業に関する実務の経験を有する場合にそれぞれの内容を記入してください。受検する職種・作業との関係が判断しづらい内容の場合は、受検資格として認められないことがあります。**

職務内容として判断しやすい例	職務内容として判断しづらい例
自動車部品の組立・加工、電装部品の製造、重機の整備・メンテナンス、住宅用内装の施工、足場の組立解体工事、庭園の施工管理、大型施設の防水工事 等	オペレーター、製造、営業、作業員、サービス、教育、現場、代表 等

なお、受検資格短縮のために、技能検定合格に記入した方は、合格証書の写し、職業能力開発大学校等を修了された方は、その修了書の写しを受検申請書に添付してください。添付が無い場合は、短縮することはできません。

また、添付する際は、クリップやホッチキス等で止め、糊付けはしないでください。検定担当者は、受検申請書を取りまとめて提出される際に申請責任者等の担当者氏名をご記入ください。

- ⑭ 試験の免除
試験の免除要件に該当する場合は、免除する内容を正確に記入し、学科試験又は実技試験の合格通知、合格証書等の写しを必ず添付してください。写しの添付がない場合は免除できません。また、受検申請受付後の免除はできません。

- ⑮ 個人情報の取扱い
関係団体や組合等が行う技能検定の準備講習会に係る通知を希望する方は、「はい」を選択してください。「いいえ」又は「未記入」の方の情報は、関係団体や組合等が技能検定の準備講習会等を開催するにあたって受検者情報の提供を求められた場合でも、提供いたしません。(10ページ・16ページ参照)

- ⑯ 本人確認書類貼付欄(学校長証明欄)
注意事項を必ず読み、氏名及び生年月日が分かる書類を貼り付けてください。ただし、学生は、学校長の証明により、本人確認書類の貼付を省略できます。

※氏名、生年月日が不鮮明な場合や文字の一部が欠けている場合は、本人確認書類として使用することができません。

17 写真票 学科試験

受験区分が A甲・A乙・B の方は記入

受験級	受験区分	A甲・A乙・B
職種名	受験番号	
作業名		作業
ふりがな		
氏名		
試験当日連絡先		
事業所名 学校名 施設名		
生年月日	S H	年 月 日生

撮影時期
令和 年 月撮影

写真貼付欄
4cm×3cm程度

注意事項
1 写真は申請前6か月以内に撮影した無帽・無肩章・正面上三分身のもの
2 写真の裏面に姓、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 スナップ写真、インスタント写真、糊明でない写真は不可
4 はがれないように貼り付けること。

写真票 実技試験①

受験区分が A甲・A丙・C の方は記入

受験級	3級	受験区分	A甲・A丙	C
職種名	機械加工	受験番号		
作業名	普通旋盤			作業
ふりがな	おかやま いちろう			
氏名	岡山 孝郎			
試験当日連絡先	080 - 8243 - xxxxx			
事業所名 学校名 施設名	株岡山技能工作所			
生年月日	S 15年	4月	2日	日生

撮影時期
令和 6年 4月撮影



写真貼付欄
4cm×3cm程度

注意事項
1 写真は申請前6か月以内に撮影した無帽・無肩章・正面上三分身のもの
2 写真の裏面に姓、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 スナップ写真、インスタント写真、糊明でない写真は不可
4 はがれないように貼り付けること。

写真票 実技試験②

受験区分が A甲・A丙・C の方は記入

受験級		受験区分	A甲・A丙	C
職種名		受験番号		
作業名				作業
ふりがな				
氏名				
試験当日連絡先				
事業所名 学校名 施設名				
生年月日	S H	年 月 日生		

撮影時期
令和 年 月撮影

写真貼付欄
4cm×3cm程度

注意事項
1 写真は申請前6か月以内に撮影した無帽・無肩章・正面上三分身のもの
2 写真の裏面に姓、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 スナップ写真、インスタント写真、糊明でない写真は不可
4 はがれないように貼り付けること。

18 受検手数料納付申請書

金	9,200円
内訳 学科試験	0円
実技試験	9,200円

※受検手数料は非課税です。

氏名	岡山 孝郎		
受験級	3級	受験区分	A甲 A乙 A丙 C D
職種番号	006	作業番号	010

振込日	06-04-03
振込人名	岡山 孝郎
振込金額	9,200円
振込先	〇〇〇〇

※協会使用欄(灰色部分)には何も記入しないこと。

19 提出前の最終チェックリスト

- ✓ 受検申請書の必要事項に正しく記入していますか。
- ✓ 免除資格がある場合は、証明書等の写しを添付していますか。
- ✓ 本人確認書類を正しく貼り付けましたか。
- ✓ 減額対象者のうち、雇用保険加入確認等のための雇用主記入欄を正しく記入しましたか。
- ✓ 写真票に写真を正しく貼り付けましたか。
- ✓ 振込金額は正しいですか。
- ✓ 振込先口座は正しいですか。
- ✓ 複数名の受検手数料を一括納付する場合は、振込確認書類等の写しを添付しましたか。

ご利用明細書

お取り扱い日	店番	お取引内容
06-04-03	XXXXX	通帳送金
記号	番号	
*****	*****	
取扱番号	お取引金額	
XXXX	¥9,200	
	残高	

中央銀行 馬場支店
 1362630
 決済番号 4 216円(全振引型)246円
 振込日 06-04-03
 振込先 〇〇〇〇

ご利用いただきましてありがとうございました。
 XXXXX銀行

20 振込確認書類貼付欄

振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類を必ず貼り付けてください。なお、複数名の受検者分をまとめて振り込む場合は、一括納付内訳書を提出し、振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付してください。過誤納金が発見している場合は、返金口座情報を記入してください。

17 写真票

受検する内容(学科試験、実技試験)ごとに記入してください。実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)で実技試験が2種類以上記載されている場合(製作等作業試験・判断等試験・計画立案等作業試験)は、「実技試験①」「実技試験②」のどちらも記入が必要となります。6か月以内に撮影した写真を貼り付けてください。写真サイズは、縦4cm×横3cm程度とし、プリンター等で印刷する場合は、写真用紙に印刷してください。受検区分をD申請(学科免除及び実技免除)される方は、写真票の提出は不要です。

18 受検手数料納付申請書

金額は、実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)又は受検手数料の額(3級用)(6ページ)を確認して記入してください。また、氏名、受験級、受験区分、職種番号、作業番号を記入してください。

19 提出前のチェックリスト

受検申請書提出前にチェックリストに沿って最終確認を行ってください。

20 振込確認書類貼付欄

振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類を必ず貼り付けてください。なお、複数名の受検者分をまとめて振り込む場合は、一括納付内訳書を提出し、振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付してください。過誤納金が発見している場合は、返金口座情報を記入してください。

8 受検にあたっての注意事項

技能検定試験において免許、特別教育等が必要な職種（作業）一覧

職種(作業名)	等級	免許又は技能講習	特別教育	該当内容	試験当日の対応
金属プレス加工 (金属プレス)	1級・2級		●	動力プレスの金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
鉄工 (製缶)	1級	●		ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
			●	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
鉄工 (構造物鉄工)	1級・2級	●		ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
			●	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
工場板金 (曲げ板金)	1級・2級	●		ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
ダイカスト (コールドチャンパダイカスト)	1級	●		玉掛け作業	技能講習受講修了証等の資格証等の確認又は特別教育受講修了証等の確認若しくは自己申告書への署名
			●	クレーン運転	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
建設機械整備 (建設機械整備)	1級・2級	●		ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
内装仕上げ施工 (鋼製下地工事)	1級・2級		●	研削といし(高速といし)の取替え等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
サッシ施工 (ビル用サッシ施工)	1級・2級		●	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
とび (とび)	3級		●	足場の組立て等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名

免許又は技能講習

試験当日、労働安全衛生法第 61 条第 1 項に規定する資格証等(例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証)を携帯していなければ、原則として受検することができません。

特別教育

試験当日、労働安全衛生法第 59 条第 3 項に規定する安全又は衛生のための特別教育を終了した証明書等の原本若しくは写しの提示又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

実技試験を中止若しくは延期又は受検者数を制限して実施する場合について

- 1 試験会場等の都合により、実技試験を中止若しくは延期又は実技試験の受検者数を制限して実施する場合があります。最新情報は、当協会のホームページに掲載しますので、受検申請前に必ずご確認ください。また、受検申請後についても、実技試験が中止又は延期になる場合がありますので、随時、当協会のホームページの最新情報をご確認ください。
- 2 試験会場等の都合により、実技試験を受検できなかった方につきましては、受検申請期間経過後に、所定の手続を経た上で、受検手数料に限り還付します。この場合、写真代、簡易書留の郵送料、銀行振込手数料等は、還付の対象とはなりません。なお、受検申請書類一式はお返しできません。また、他県での受検の振替手続や次年度以降への繰越手続もできませんので、あらかじめご了承ください。
- 3 実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5 ページ)において選択課題がある作業については、希望に添えない場合があります。

実技試験の受検希望者が定員を超えた場合の抽選を実施する場合について

次に示す職種(作業)の実技試験では、実技試験は会場の定員に限られるため、定員を超えた場合、申請受付期間終了後に抽選し、受検者を決定いたします。なお抽選となった場合は、原則として岡山県内に在住又は在勤の方を優先しますのでご了承ください。

抽選漏れ等となった場合は、実技・学科とも受検(受検区分「A甲」)で申請された方は、学科のみ受検(受検区分「AZ」)に変更し、実技のみ受検(受検区分「A丙」又は「C」)で申請された方は、受検申請の取下げの手続を経て、受検手数料を受検申請書の返金口座へ返金いたします。抽選日時・抽選方法については、岡山県職業能力開発協会のホームページでご案内する予定です。

抽選対象職種(作業名)	等級	人数	備考
建設機械整備(建設機械整備)	1級・2級	40名	1日20名×2日

技能検定の準備講習会等について

技能検定の準備講習会等は当協会では実施しておりません。また、講習会等の開催情報についても持ち合わせておりません。

ただし、講習会を実施する団体や組合等から受検者の情報提供の依頼があった場合に限り、受検申請書の個人情報の取扱い欄で「はい」を選択されている方の情報についてのみ、受検者の情報(氏名・住所・電話・所属先)を当協会から講習会を実施する団体や組合等へ情報提供することがあります。なお、「いいえ」又は「未記入」の方の情報については、提供しません。

個人情報の取扱いについて

受検申請書に記載された個人情報の利用及び活用範囲は、次のとおりです。

次の利用目的以外に利用することはありません。

- 1 技能検定に関すること。
- 2 当協会が行う能力開発事業及び表彰事業の案内等に関すること。

表彰について

技能検定試験において、受検区分を A 甲で申請し、優秀な成績で合格した方のうち、一定の基準を超えた方については成績優秀者として表彰しております。

なお、受賞者は岡山県職業能力開発促進大会等で検定職種(作業)と氏名を公表しますので、公表を希望しない方は、受検申請時に岡山県職業能力開発協会(TEL:086-225-1546)までお申し出ください。

受検者の所属事業所等で行う実技試験（職種）について

次の実技試験の職種は、受検者の所属事業所等で行いますので、「事業所実施の会場になるための条件」を満たした上で受検申請を行ってください。ただし、当該職種の受検者数が少ない場合は、当協会の判断で集合実施に変更し、又は次の職種以外の職種についても、受検者の所属する事業所を利用する場合があります。

なお、当協会からの依頼により他社の受検者を受け入れる場合は、実施条件が異なります。

事業所実施の会場になるための条件

- 1 受検者が、1 会場で **2 名以上**であること。※1
- 2 実施期間内の平日で、原則として1日かつ午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分(1時間程度の休憩を含む。)までに試験及び採点を行い、終了すること。※2※3※4※5※6
- 3 試験に使用する材料、設備、道具、器具類等を全て準備できること。※7
- 4 試験実施、運営に携わる技能検定委員、補佐員等について、必要人員を推薦できること。※2
- 5 集合採点を行う職種(作業)の場合は、技能検定委員が集合採点日に出席できること。

対象となる職種	級	備考
鋳造	3級	
機械加工	1級・2級・3級	※ マシニングセンタ作業1級・2級を除く。 ※ 集合採点あり ※ 6月6日～7月19日までの間に試験を実施すること。
非接触除去加工	1級・2級	※ 集合採点あり ※ 6月6日～7月19日までの間に試験を実施すること。
仕上げ	1級・2級・3級	※ 集合採点あり ※ 6月6日～7月19日までの間に試験を実施すること。
ダイカスト	1級・2級	
印刷	1級・2級	
プラスチック成形	1級・2級	※ 真空成形作業を除く。 ※ 集合採点あり ※ 6月6日～8月9日までの間に試験を実施すること。 ※ 成形用金型については、当協会より貸出可能(最大3型まで)
石材施工	1級・2級	
畳製作	1級・2級	
シーケンス制御	3級	
建築大工	3級	
とび	3級	
左官	3級	
塗装	3級	

※1 受検者が1名の場合は、受検申請期間前に受入可能な事業所の有無について、事前に当協会にお問い合わせください。

※2 同一会場内で複数の作業を同時実施する場合であって、受検者数が累計で2名以上となる場合は実施可能とします。
(例 普通旋盤1名及びフライス盤1名、射出成形1名及び普通旋盤1名等)

※3 当協会からの依頼により外部の受検希望者を受け入れ可能な会場は、平日以外での実施も可能です。その場合は、**受検申請期間前に必ず当協会へお知らせください。**

※4 機械加工、非接触除去加工、仕上げの実技試験(製作等作業試験)に関しては、6月6日(木)から7月19日(金)までの平日に実施できることを条件に受検申請してください。

※5 プラスチック成形の実技試験(製作等作業試験)に関しては、6月6日(木)から8月9日(金)までの平日に実施できることを条件に受検申請してください。ただし、複数日実施の場合で、成形用金型の貸出しを希望する会場については、受検申請期間前に当協会へご相談ください。

※6 8月13日～15日及び土曜日、日曜日、休日、祝日は、試験を実施しません。ただし、同一日に他社の受検者を受け入れ、自社の受検者と集合して試験を実施する場合は、平日に限らず、土曜日、日曜日又は祝日に実施することができます。

※7 機械加工、非接触除去加工、プラスチック成形については、設備トラブル等に備えて、予備の設備を可能な限りご準備ください。

9 受検資格等に係る資料

別表1 受検資格一覧表

次表のとおり、受検対象者区分ごとに級別の年数経過後に受検資格が得られます。実務経験年数とは、令和6年4月16日(受検申請受付期間最終日)現在での検定職種に関する実務経験年数になります。また、1級合格後、2級合格後及び3級合格後とは、合格年月日が起算日となります。

受検対象者(※1)		特級	1級		2級(※6)		3級(※6)	単一等級	
		1級合格後	2級合格後	3級合格後	3級合格後				
実務経験のみ		7年	2年	4年	2年	0年	0年(※7)	3年	
専門高校卒業後(※2) 専修学校(大学入学資格付与課程に限る。)卒業後		6年			0年		0年	1年	
短大・高専・高校専攻科卒業後(※2) 専門職大学前期課程修了後 専修学校(大学編入資格付与課程に限る。)卒業後		5年			0年		0年	0年	
大学卒業後(専門職大学前期課程修了者を除く。)(※2) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る。)卒業後		4年			0年		0年	0年	
専修学校(※3)又は各種学校卒業後 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)	800時間以上	6年			0年		0年	0年(※8)	1年
	1600時間以上	5年			0年			0年(※8)	1年
	3200時間以上	4年			0年			0年(※8)	0年
短期課程の普通職業訓練修了後(※4 ※9)	700時間以上	5年			6年		0年	0年(※5)	1年
普通課程の普通職業訓練修了後(※4 ※9)	2800時間未満	5年			0年		0年	0年	1年
	2800時間以上	4年			0年		0年	0年	0年
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了後(※4 ※9)		3年	1年	2年	0年	0年	0年		
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了後(※9)		1年		0年	0年	0年	0年		
指導員養成課程の指導員養成訓練修了後(※9)		1年		0年	0年	0年	0年		
職業訓練指導員免許取得後		1年		—	—	—	0年		
高度養成課程の指導員養成訓練修了後(※9)		0年		0年	0年	0年	0年		

※1 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※2 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したもののみならず、また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したもののみならず、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したもののみならず。

※5 総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6 3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できる。なお、この場合は「3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」の提出が必要。

※7 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※9 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

別表2 検定職種に関する学科・指導員免許職種一覧表

検定職種	実技経験年数が短縮される卒業学科	学科試験が免除される指導員免許職種
園芸装飾	園芸科、フラワーデザイン科、ガーデニング科	園芸科
造園	造園科	造園科、森林環境保全科
鋳造	や金科、金属工学科、機械科	鋳造科
金属熱処理	や金科、金属工学科、機械科	熱処理科
粉末冶金	や金科、金属工学科、機械科	鋳造科
機械加工	機械科	機械科
非接触除去加工	機械科	機械科
金属プレス加工	機械科	塑性加工科
鉄工	金属工学科、機械科、造船科、建築科、土木科	塑性加工科、構造物鉄工科、鉄道車両科、造船科
建築板金	機械科、建築科	塑性加工科、建築板金科
工場板金	機械科	塑性加工科
めっき	金属工学科、工業化学科、化学工学科	金属表面処理科
仕上げ	機械科	機械科
機械検査	機械科	機械科
ダイカスト	や金科、金属工学科、機械科	鋳造科
電子機器組立て	電子科、電気科	電子科
電気機器組立て	電子科、電気科	電気科、メカトロニクス科
建設機械整備	機械科	建設機械科
婦人子供服製造	被服科、服装科、洋裁科	洋裁科
家具製作	工芸科	木工科
建具製作	建築科、工芸科	木工科
印刷	印刷科	製版・印刷科
プラスチック成形	機械科、電気科、工業化学科	プラスチック製品科
シーケンス制御	電子科、電気科	電子科
石材施工	建築科、土木科	石材科
建築大工	建築科、大工科	建築科、枠組壁建築科
とび	建築科	とび科
左官	建築科	左官・タイル科
築炉	建築科	築炉科
ブロック建築	建築科	ブロック建築科
タイル張り	建築科	左官・タイル科
畳製作	該当なし	畳科
防水施工	建築科	防水科
内装仕上げ施工	建築科	床仕上げ科、インテリア科
熱絶縁施工	設備科、造船科、工業化学科、化学工学科、建築科	熱絶縁科
サッシ施工	建築科	建築科、サッシ・ガラス施工科
化学分析	工業化学科、化学工学科、農芸化学科	化学分析科、公害検査科
表装	工芸科	インテリア科、表具科
塗装	建築科、工芸科、塗装科	塗装科
舞台機構調整	電子科、電気科、音響芸術科	該当なし
フラワー装飾	園芸科、フラワーデザイン科、フラワービジネス科	フラワー装飾科
産業洗浄	機械科、工業化学科、土木科、金属工学科	該当なし

※原則として、掲載以外の卒業学科については、実務経験年数短縮及び学科試験免除の対象にはなりません。
 ※科の統廃合や科名の変更により判断ができない場合は、当協会へお問い合わせください。

別表3 免除資格一覧表

実技試験・学科試験の免除を受けようとする方は、申請書に免除資格を証明できる写しを必ず添付してください。
 なお、試験の免除資格があることが受検申請受理後に判明しても、試験の免除は受けられません。

技能検定関係(同一の検定職種に限る。)

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部					※1
	学科試験のみ合格	学科の全部					※1
1 級	技能検定に合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
2 級	技能検定に合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
3 級	技能検定に合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2
単一等級	技能検定に合格				学科の全部		
	実技試験のみ合格				実技の全部		※2
	学科試験のみ合格				学科の全部		※2

※1 実技試験又は学科試験に合格した日から 5 年間[当該合格した実技試験が行われた日の翌日から起算して 5 年を経過した日の属する年の翌年(その日が 1 月 1 日から 3 月 31 日までの間である場合は、その日の属する年)の 3 月 31 日]まで有効

※2 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

職業能力開発行政関係(検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。)

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			学科の全部				
技能士証	応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部			※3
			2年	学科の全部			※3
				学科の全部			※3
	専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	学科の全部			※3
			1年	学科の全部			※3
				学科の全部			※3
	普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 2 年(2800 時間以上は 1 年)の実務経験		学科の全部			※3
				学科の全部			※3
	短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		学科の全部			※3
2級技能士コース		学科の全部			※3		
単一等級技能士コース		学科の全部			※3		
中央技能検定委員 2年以上			実技の全部及び学科の全部				※1
都道府県技能検定員 2年以上			実技の全部				※1
技能証	技能五輪全国大会における技能証		実技の全部		実技の全部		
	技能五輪地方大会における技能証			実技の全部			※2
	全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証			実技の全部		※2
		学科部門の技能証			学科の全部		※2

※1 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

※2 平成 16 年 10 月 21 日が有効期限内である技能証は、その有効期限を過ぎたものであっても有効(H16 厚労告 376 附則第2項及び第3項)

※3 職業能力開発促進法第 92 条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練過程に応じて、試験を免除する。

他法令等関係

対象者	技能検定試験の免除の範囲					備考
	特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者		菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定	和裁職種に係る実技試験の全部				
	2級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部			

免除資格及び受検申請にあたっての特例

(1) 2以上の作業を有する検定職種にあつては、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか1つの作業の学科試験に合格している者が、他の作業の実技試験を受検する際には、当該作業の学科試験の免除を申請することができます。

次の表において、「学科試験共通作業」の同じ枠内にあるものは、学科試験問題が共通です。

検定職種	学科試験共通作業
機械加工※	普通旋盤作業 数値制御旋盤作業 立旋盤作業
	フライス盤作業 数値制御フライス盤作業
	平面研削盤作業 数値制御平面研削盤作業 円筒研削盤作業 数値制御円筒研削盤作業 心無し研削盤作業
ダイカスト	ホットチャンバダイカスト作業 コールドチャンバダイカスト作業
婦人子供服製造	婦人子供既製服パターンメイキング作業 婦人子供既製服縫製作業
布はく縫製	ワイシャツ製作用業 衛生白衣製作用業
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業 鉄筋組立て作業
機械・プラント製図	機械製図手書き作業 機械製図 CAD 作業

※平成19年度以前に「数値制御旋盤作業」、「数値制御フライス盤作業」、「数値制御ボール盤作業」、「マシニングセンタ作業」のいずれかの学科試験に合格している場合は、当該4作業のすべての学科試験が免除の対象となります。

(2) 2以上の作業を有する検定職種にあつて、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているもの(免除資格の特例に示すもの)があります。既に実技試験に合格している方が学科試験を受検する場合、受検しようとする作業が当該期の実施作業に掲げられていないものであっても、共通の学科試験が行われている作業のうち、いずれかの作業が実施作業となっていれば、受検しようとする作業は受検できます。この場合、受検申請書には、実施公示している作業名ではなく、受検しようとする作業名を記入してください。

10 よくある質問

受検手数料に関する Q&A

- Q1 試験を受けなかった場合は、受検手数料は還付されますか。また、提出書類は返却してもらえますか。
- A1 受検者の都合(仕事、学校行事、慶弔、体調不良等)により受検しなかった場合は、いかなる理由でも受検手数料は還付しません。ただし、試験実施側の都合により、試験を中止した場合は、県条例に基づき、受検手数料は還付されます。なお、提出された書類(受検申請書、免除書類、振込書類等)については、いかなる場合でも返却しません。
- Q2 受検手数料は課税対象ですか。
- A2 受検手数料は**非課税**です。振込手数料は課税対象となります。
- Q3 受検申請手続において、請求書や領収書は発行可能ですか。
- A3 請求書及び領収書は発行しません。なお、銀行等が発行する振込確認書類等を領収書に代えさせていただきます。
- Q4 技能検定受検手数料のインボイス制度における取扱いについて
- A4 課税されない取引であるため、**仕入税額控除の対象外**となります。
- Q5 受検申請書を提出する際に、金融機関等の都合で振込日が申請日以降となりますが申請できますか。
- A5 受検申請書を提出する際に振込確認書類を必ず提出してください。振込日が後日になる場合は、受検申請期間の最終日までには必ず振込が必要となります。受検手数料の振込確認ができない場合は、受検申請の受付はできません。

受検申請に関する Q&A

- Q1 受検申請は、岡山県内に居住している者に限られますか。
- A1 誰でも受検申請はできます。ただし、**受検者の住所、勤務先等の所在地が岡山県内の方の受検申請を優先し、県外の方の受入れができない場合があります。**このため、県外の方は受検申請される前に、必ず当協会へお問い合わせください。
- Q2 3級の実技試験を受検する場合で減額対象となる場合を教えてください。
- A2 受検手数料の額(3級用)(6ページ)のフローチャートを参照してください。
- Q3 複数作業を受検申請することは可能でしょうか。
- A3 **受検申請は原則 1 人 1 作業についてのみに可能です。**2 つ以上の作業で受検申請を行った場合は、試験日や試験時間が重複する可能性があります。試験日等が重複している場合でも、試験日の調整及び受検手数料の還付はできません。
- Q4 試験日及び試験会場は決まっていますか。
- A4 全国統一実施日(学科試験及び一部の実技試験)以外は、試験日は未定です。受検者からの試験日、試験会場の希望は受付いたしかねます。受検票が届き次第、速やかに試験日や試験会場等をご確認ください。
- Q5 受検申請書の到着確認をしてもらえますか。
- A5 受検申請書の到着確認は、郵便局が発行する追跡番号により各自でご確認ください。

試験免除に関する Q&A

- Q1 学科試験又は実技試験の合格通知の有効期限はありますか。
- A1 1 級・2 級・3 級・単一等級は、制度が変更にならない限り学科試験又は実技試験の合格通知の有効期限はありません。ただし、特級に限り、合格日から 5 年間の有効期限があります。
- Q2 過去に学科試験又は実技試験のいずれかに合格していますが、受検申請書に免除書類を添付できない場合でも免除できますか。
- A2 受検申請書に免除書類を添付していない場合は、免除できません。ただし、合格通知の再発行等の申請を既に行っており、受検申請書に添付できない場合に限っては、経緯を申請書に付記し、再発行後速やかに免除書類を提出することで、受検することができます。
- Q3 受検申請提出後に免除資格があることが分かりました。追加で免除になりますか。
- A3 受検申請受付後の免除はできません。
- Q4 実技試験(又は学科試験)に過去に合格し、学科試験(又は実技試験)も免除になっているのですが、技能検定に合格するためにはどのような手続が必要ですか。
- A4 学科試験、実技試験ともに免除を受けることができる方(受検区分が D 群申請)が技能検定に合格するためには、改めて技能検定受検申請の手続が必要です。

受検に関する Q&A

- Q1 学科試験で筆記用具等を、実技試験で道具や試験問題等を忘れた場合は、試験会場で貸出可能ですか。
- A1 貸出しは、一切行いません。
- Q2 実技試験問題や受検票を紛失しました。再発行は可能でしょうか。
- A2 **再発行はできません。**受検票を紛失した方は、試験当日に本人確認書類(免許証等)を提示し、係員の確認を受けた後に受検してください。
- Q3 学科試験又は実技試験の勉強会、講習会等は貴協会で開催していますか。
- A3 当協会は試験実施機関であるため技能検定の準備講習会等は一切開催しておりません。ただし、業界団体や職業訓練校等が講習会等を計画するにあたり、当協会に受検者情報の提供依頼があった場合は、**受検申請書で個人情報の取扱いで提供を「はい」と記載した受検者の情報(氏名、住所、電話番号、所属先)のみ提供することがあります。**「いいえ」「未記入」の方の受検者情報は提供しません。

Q4 発熱や咳があり体調が良くないのですが、受検できますか。

A4 体調不良の方は、受検をお控えください。また、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し療養期間中の場合は、受検はできません。受検の自粛をお願いします。

Q5 マスクの着用は自由ですか。

A5 マスクの着用は、原則個人の判断となります。ただし、技能検定委員が、他の受検者等への二次感染の恐れがあると判断した場合は、マスクの着用を別途指示することがあります。

Q6 技能検定試験中、機材や設備を破損してしまいました。

A6 技能検定試験では、主催者の賠償責任等の補償保険に加入しておりますが、補償適用の範囲や条件等については、個別に判断させていただきます。

結果に関する Q&A

Q1 試験結果はどこから通知されますか。

A1 技能検定に合格した場合の合格証書は岡山県庁から、学科試験又は実技試験の合格通知については当協会から通知します。

Q2 不合格の場合は通知がありますか。

A2 不合格の方への通知はありません。

Q3 合格発表日は何が発表されますか。

A3 合格発表日は、岡山県のホームページに学科及び実技試験の両方に合格された方の受検番号が掲載されます。当協会ホームページからリンクも掲載予定です。

その他 Q&A

Q1 合格証書を紛失しました。再交付は、どのような手続が必要ですか。

A1 合格証明書、合格証書再交付の手続については、岡山県産業労働部労働雇用政策課へお問い合わせください。



岡山県産業労働部労働雇用政策課

TEL:086-226-7387

URL:<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-24490.html>

Q2 学科試験又は実技試験における合格通知を紛失しました。再発行は、どのような手続が必要ですか。

A2 学科試験又は実技試験における合格通知の再発行は、岡山県で受検された方は、当協会ホームページに掲載している学科試験又は実技試験合格通知再発行申請書にてお申し込みください。なお、受検申請受付期間中の再発行は対応いたしかねますので、**学科試験又は実技試験における合格通知の再発行を希望する方は、必ず受検申請受付期間前に手続を行ってください。**また、岡山県以外で受検された方は、受検申請した都道府県協会へ直接お問い合わせください。

Q3 過去の試験問題の閲覧は、どうすればいいでしょうか。

A3 中央職業能力開発協会が運営している技能検定試験問題公開サイトにて、直近の学科試験問題及び実技試験問題が公開されています。



中央職業能力開発協会

URL:<https://www.kentei.javada.or.jp/>

Q4 過去の試験問題を印刷したい場合は、どうすればいいでしょうか。

A4 印刷物の配布を希望する方は、**県内に居住、勤務若しくは在学している方又は受検者に限り**、当協会のホームページに掲載している技能検定試験問題コピーサービスをご利用ください。なお、申込前に必ず技能検定試験問題コピーサービス利用規約をご確認ください。

Q5 試験問題参考書の購入は、どうすればいいでしょうか。

A5 当協会では書籍の販売はしておりません。購入希望の方は出版元へ直接お問い合わせください。



技能検定 **特級**及び**3級**に関する書籍

出版社:中央職業能力開発協会図書センター

TEL:03-3603-8373

URL:excell001.shop23.makeshop.jp/index.html



技能検定 **1級**及び**2級**に関する書籍

出版社:雇用問題研究会

TEL:03-5651-7071

URL:www.koyoerc.or.jp/publication/272.html



11 技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内

技能五輪全国大会は、「国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図る」ことを目的としています。

今回2級の技能検定実技試験を受検し、参加資格のある方のうち、優秀な成績を収めた方は岡山県代表選手として全国大会に推薦します。

なお、職種ごとに出場定員枠を設けておりますので、出場を検討される方は、当協会まで事前にお問い合わせください。

また、過去の技能五輪全国大会において入賞された方が、第62回技能五輪全国大会への出場を希望される場合も、岡山県予選会への参加が必須となります。

●第62回技能五輪全国大会概要

日程：令和6年11月22日(金)から11月25日(月)までの4日間

会場：愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)ほか

主催：厚生労働省等

●技能五輪全国大会参加資格

技能五輪全国大会の参加資格は、次のいずれにも該当する方であること。

(1)平成13年1月1日以降に生まれた者(満23歳以下)

(2)県内に在住又は県内に所在する事業所に勤務する方で、事業主又は所属学校長等の推薦があるもの

(3)競技職種の技能検定2級実技課題において優秀な成績を収めた方

●岡山県予選会競技職種(予定)及び参加手数料(予定)

地方大会の競技職種は、技能検定2級実技課題と同一又はこれに準じた課題を使用します。今回予選を実施する職種は次のとおりです。参加手数料は実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)をご覧ください。参加手数料は、技能検定実技試験2級の受検手数料と同じです。

競技職種名	対応する検定職種(作業)名	備考欄
機械組立て	仕上げ(機械組立仕上げ作業)	
旋盤	機械加工(普通旋盤作業)	※二次選考会あり
フライス盤	機械加工(フライス盤作業)	
構造物鉄工	鉄工(構造物鉄工作業)	
タイル張り	タイル張り(タイル張り作業)	
曲げ板金	工場板金(曲げ板金作業)	
電子機器組立て	電子機器組立て(電子機器組立て作業)	※二次選考会あり
工場電気設備	電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)	
左官	左官(左官作業)	
家具	家具製作(家具手加工作業)	
建具	建具製作(木製建具手加工作業)	
フラワー装飾	フラワー装飾(フラワー装飾作業)	
洋裁	婦人子供服製造(婦人子供注文服製作作業)	
とび	とび(とび作業)	

※技能五輪岡山県予選会に併せて技能検定の学科試験を受検する方は、別途、学科試験の受検手数料(3,100円)が必要になります。

※出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方は、参加手数料が異なります。

●岡山県予選会参加申込み方法

(1)提出書類、受付期間、提出先等は、技能検定の受検申請と同じです。参加を検討している方は、当協会まで事前にお問い合わせください。

(2)技能五輪全国大会参加資格(1)及び(2)に該当している方は、職歴及び実務経験に関係なく参加申込みができます。その場合は、受検申請書の申請等級は、「五輪予選」を選択してください。

(3)技能検定受検資格がある方は、五輪予選に併せて技能検定2級を受検することができます。その場合は、受検申請書の申請等級は、「2級」及び「五輪予選」の両方を選択してください。

●岡山県予選会競技問題及び実施

技能検定2級の実技試験の問題と同一で、令和6年6月6日(木)以降の当協会が指定する日時及び場所で実施します。

●特典

一定の基準以上の成績を収めた方には技能証が交付されます。技能証が交付された方は、同一検定職種2級を受検する際に申請すれば実技試験が免除されます。

●岡山県における技能五輪全国大会への出場履歴

大会名(開催年)	開催地	出場者数	成績
第61回(2023年)	愛知県	16名(7職種)	金賞2、銀賞3、銅賞1、敢闘賞2
第60回(2022年)	千葉県	10名(5職種)	金賞1、銅賞1、敢闘賞2
第59回(2021年)	東京都	10名(5職種)	銀賞2、銅賞1、敢闘賞2
第58回(2020年)	愛知県	10名(4職種)	金賞1、銀賞1、銅賞1、敢闘賞2
第57回(2019年)	愛知県	10名(4職種)	銅賞2、敢闘賞2

12 一括納付内訳書

受検申請書提出の際に、複数名の受検手数料を一括振込される場合は、必ず一括納付内訳書を添付してください。

事業所(団体)名		担 当 部 署 担 当 者 氏 名	
振 込 年 月 日	令和 年 月 日	電 話 番 号	
振 込 人 名 (カ ナ)		F A X 番 号	
受検申請書提出枚数	全 枚	一括納付内訳書提出枚数	全 枚

No	受検者氏名	受検級	作業名	受検手数料	内 訳		
					学科試験	実技試験	
記入例	岡山 彦郎	3 級	数値制御旋盤 作業	9,200 円	0 円	9,200 円	3級減額要件 <input checked="" type="checkbox"/> 23 歳未満 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
1		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
2		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
3		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
4		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
5		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
6		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
7		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
8		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
9		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
10		級	作業	円	円	円	3級減額要件 <input type="checkbox"/> 23 歳未満 <input type="checkbox"/> 雇用保険被保険者 <input type="checkbox"/> 在校生 <input type="checkbox"/> 高校生
振 込 金 合 計				円	円	円	

※「技能検定受検申請書」と「一括納付内訳書」の氏名は、同じ順番に揃えてください。

※振込確認書類の写しを必ず貼付してください。

※一括納付内訳書の振込金合計額と振込確認書類の振込金額が合致することを確認してください。

※10名以上の振込の場合は、複数枚の一括納付内訳書をクリップ等でまとめてください。

振込確認書類貼付欄
(貼付不可能な場合は、クリップ等でまとめてください。)

【返金口座情報】 必要に応じて記入してください。

※過誤納金等の場合は、受検申請受付期間終了後の対応とさせていただきます。

※返金に係る振込手数料は、受検者負担になります。

※返金口座情報の記載誤りにより再振込が発生した場合の振込手数料は、受検者負担になります。

銀 行 名		支 店 名		口座種別	
口座番号		口座名義	フリガナ		

13 技能検定受検案内・受検申請書申込書

岡山県では、受検案内を次の配布場所で配布しています。また、受検案内及び受検申請書を宅配便(送料着払い)で送付するサービスを行っております。

なお、宅配便で送付する場合は、発送までに数日を要する場合がありますので、余裕をもってお申し込みください。

また、宅配便以外での発送及び電話、口頭等での申込みには、対応いたしかねます。

申 込 方 法

FAX 086-234-1806

メール info@okayama-syokunou.or.jp

郵送 〒700-0824 岡山県岡山市北区内山下2-3-10 アマノビル3階
岡山県職業能力開発協会 宛て

●申込者情報

ふりがな	
申込者氏名	
発送先住所	〒
電話番号	
事業所(団体)名 所属・部署名	
配達希望時間	<input type="checkbox"/> 希望なし <input type="checkbox"/> 午前中 <input type="checkbox"/> 14時~16時 <input type="checkbox"/> 16時~18時 <input type="checkbox"/> 18時~20時 <input type="checkbox"/> 19時~21時

●申込内容

受検案内	受検申請書	受検級	作業名	備考
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	

※岡山県で受検又は受検を検討されている方は、お申込みいただけます。

※受検案内の部数は、数量によりご希望に添えない場合があります。

※受検申請書は、様式を変更しない場合に限り、次回申請時にもご利用いただけます。

●配布場所

- | | | |
|-----------------|---|------------------|
| 岡山県職業能力開発協会 | 岡山市北区内山下 2-3-10 アマノビル 3 階
(1階エントランスにも配置しています。) | TEL:086-225-1547 |
| 県立南部高等技術専門学校 | 倉敷市新田 3241 | TEL:086-424-3311 |
| 県立北部高等技術専門学校 | 津山市川崎 953 | TEL:0868-26-1125 |
| 県立北部高等技術専門学校美作校 | 美作市安蘇 345 | TEL:0868-72-0453 |
| 岡山職業能力開発促進センター | 岡山市北区田中 580
(ポリテクセンター岡山 2 階訓練課事業主係) | TEL:086-241-0067 |
| 中国職業能力開発大学校 | 倉敷市玉島長尾 1242-1 | TEL:086-526-0321 |
| 岡山県産業労働部労働雇用政策課 | 岡山市北区内山下 2-4-6 | TEL:086-226-7387 |
| 岡山県庁(1階県民室) | 岡山市北区内山下 2-4-6 | |
| 岡山県立図書館 | 岡山市北区丸の内2丁目6-30 | |
- 県内各県民局・地域事務所・各市町村役場
詳しくは、当協会のホームページをご覧ください。

●技能検定に係るお問い合わせ・申込先

岡山県職業能力開発協会 技能振興課
〒700-0824 岡山市北区内山下 2-3-10
アマノビル 3 階
TEL :086-225-1547
FAX :086-234-1806
E-mail:info@okayama-syokunou.or.jp
URL :http://www.okayama-syokunou.or.jp

